

令和4年度 第4回治験審査委員会 議事概要

開催日時	令和4年7月21日(木) 15:01~16:45		
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター Web会議		
出席委員名	窪田満、山谷明正、萬弘子、森田英明、鈴木和也、加藤浩之、櫻井みぎわ、伊吹友秀、石川拓		
議題及び審議結果を含む主な議論の概要			
継続1	中外製薬株式会社の依頼による血友病A 小児患者を対象としたエミシズマブの第IV相試験		
	成分記号	エミシズマブ	開発相 第IV相
	治験依頼者	中外製薬株式会社	
	対象疾患	血友病A(12歳未満)	
	審議事項	・治験に関する変更(治験薬概要書(添付文書))	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続2	高リスクの小児を対象としたMEDI8897の第2/3相臨床試験		
	成分記号	MEDI8897	開発相 第II/III相
	治験依頼者	IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社(治験国内管理人)	
	対象疾患	早産児、慢性肺疾患(CLD)児、及び先天性心疾患(CHD)児またはダウン症児	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)治験実施計画書 別紙1の改訂	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続3	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第IIIb相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第IIIb相
	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社	
	対象疾患	CD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病、CD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験製品概要書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続4	小児HSCT患者におけるMK-8228によるCMV感染及び感染症の予防		
	成分記号	MK-8228	開発相 第II相
	治験依頼者	MSD株式会社	
	対象疾患	CMV感染及び感染症のリスクのある小児同種造血幹細胞移植(HSCT)患者	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続5	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎の小児患者を対象としたLY3074828の第II相試験		
	成分記号	Mirikizumab(LY3074828)	開発相 第II相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	活動性潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)国内追加事項を記載する文書(治験使用薬)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続6	ファイザー株式会社の依頼による血友病B患者を対象としたPF-06838435の第3相試験		
	成分記号	PF-06838435	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ファイザー株式会社	
	対象疾患	血友病B	
	審議事項	・治験に関する変更(治験分担医師、治験実施計画書、同意説明文書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続7	日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の臨床第Ⅱ相試験		
	成分記号	NS-304	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本新薬株式会社	
	対象疾患	小児肺動脈性肺高血圧症	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験薬概要書、同意説明文書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続8	手術不能かつ症候性のPNを有するNF1の日本人小児患者におけるセルメチニブの安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を検討する非盲検第Ⅰ相試験		
	成分記号	AZD6244	開発相 第Ⅰ相
	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社	
	対象疾患	神経線維腫症Ⅰ型	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カード、服薬日誌、被験者への支払いに関する資料)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続9	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019(tisagenlecleucel)の非ホジキンリンパ腫(NHL)の小児患者対象第Ⅱ相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社	
	対象疾患	成熟B細胞性非ホジキンリンパ腫	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験分担医師、治験製品概要書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続10	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続11	中等症から重症の活動期クローン病の小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続12	大原薬品工業株式会社の依頼によるOP-10の第I/II相臨床試験		
	成分記号	OP-10	開発相 第I/II相
	治験依頼者	大原薬品工業株式会社	
	対象疾患	神経膠腫	
	審議事項	・(報告)治験終了報告書	
	審議内容 審議結果	- -	
継続13	ゼリア新薬工業株式会社の依頼による小児機能性ディスぺプシア患者を対象としたZ-338(アコチアミド塩酸塩水和物)の第III相試験		
	成分記号	Z-338	開発相 第III相
	治験依頼者	ゼリア新薬工業株式会社	
	対象疾患	小児機能性ディスぺプシア患者	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)治験実施計画書 別紙1と別紙2の改訂	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続14	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第III相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(被験者日誌)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続15	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第III相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続16	Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象としたME3208の第III相試験		
	成分記号	ME3208	開発相 第III相
	治験依頼者	Meiji Seika ファルマ株式会社	
	対象疾患	慢性移植片対宿主病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続17	RS ウイルス感染症の重症化リスクが高い乳児及び幼児を対象にMK-1654を投与した際の安全性、有効性及び薬物動態を評価するパ リビズマブ対照試験		
	成分記号	MK-1654	開発相 第III相
	治験依頼者	MSD株式会社	
	対象疾患	RSウイルス感染症	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(電子日誌) ・(報告)治験実施計画書 別紙3(治験使用薬一覧)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続18	日本人の肺動脈性肺高血圧症小児患者(生後3カ月以上15歳未満)に対するマシテンタンの有効性, 安全性, 及び薬物動態を評価する多施設共同, 非盲検, 第3相試験		
	成分記号	JNJ-67896062	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	肺動脈性肺高血圧症	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続19	同種幹細胞移植後の急性骨髄性白血病患者を対象としてベネトクラクスとアザシチジンの併用投与の安全性及び有効性を評価する無作為化, 非盲検第Ⅲ相試験		
	成分記号	ABT-199(ベネトクラクス)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	アツヴィ合同会社	
	対象疾患	急性骨髄性白血病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続20	小児被験者におけるウステキヌマブの長期継続投与バスケット試験		
	成分記号	CNTO1275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎、クローン病	
	審議事項	・(報告)治験実施計画書等修正報告書	
	審議内容 審議結果	- -	
継続21	沢井製薬株式会社の依頼による顆粒剤の生物学的同等性試験		
	成分記号	S797G3	開発相 -
	治験依頼者	沢井製薬株式会社	
	対象疾患	ウィルソン病	
	審議事項	・(報告)治験実施計画書等修正報告書	
	審議内容 審議結果	- -	
継続22	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としてSRP-9001の安全性及び有効性を評価する第3相多国籍ランダム化二重盲検プラセボ対照全身遺伝子導入試験(EMBARK)		
	成分記号	SRP-9001	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)	
	審議事項	・治験に関する変更(生活マニュアル、治験製品概要書、治験実施計画書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続23	日本イーライリリー株式会社の依頼によるNNS/CANDLE、SAVI、及びAGSを有する患者を対象としたLY3009104の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
	成分記号	LY3009104	開発相 第Ⅱ/Ⅲ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	NNS/CANDLE、SAVI、及びAGS	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(同意説明文書、被験者への支払いに関する資料、治験分担医師) ・(報告)国内追加事項を記載する文書(治験使用薬)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続24	治験国内管理人 IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象としたMEDI8897の第2相臨床試験			
	成分記号	MEDI8897	開発相	第Ⅱ相
	治験依頼者	IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社(治験国内管理人)		
	対象疾患	免疫不全		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・治験に関する変更(治験期間の延長) ・(報告)治験実施計画書 別紙1の改訂 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
継続25	武田薬品工業株式会社の依頼による原発性免疫不全症候群(PID)日本人患者を対象としたTAK-771の第3相試験			
	成分記号	TAK-771	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
	対象疾患	原発性免疫不全症候群		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(同意説明文書) 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
医師主導1	慢性肉芽腫症に関連する腸炎患者を対象としたサリドマイド口腔内崩壊錠のプラセボ対照二重盲検比較試験			
	成分記号	FPF300-OD	開発相	第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 河合 利尚		
	対象疾患	慢性肉芽腫症に関連する腸炎		
	審議事項	・治験に関する変更(同意説明文書)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
医師主導2	先天性尿素サイクル異常症に対するHAES移植治療の医師主導治験— 新生児期発症型患者を対象とした探索的試験 —			
	成分記号	HAES	開発相	第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 福田 晃也		
	対象疾患	先天性尿素サイクル異常症		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・治験に関する変更(治験分担医師) ・モニタリング報告書 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
医師主導3	クリゾチニブの再発または難治性ALK(anaplastic lymphoma kinase)陽性未分化大細胞型リンパ腫(anaplastic large cell lymphoma, ALCL)に対する第Ⅰ/Ⅱ相および再発または難治性神経芽腫に対する第Ⅰ相			
	成分記号	PF-02341066	開発相	第Ⅰ/Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 富澤 大輔		
	対象疾患	難治性ALK陽性未分化大細胞型リンパ腫(ALCL)		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・モニタリング報告書 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
医師主導4	新生児ヘモクロマトーシスに対する胎内ガンマグロブリン大量静注療法の臨床試験			
	成分記号	GB-0998	開発相	第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 佐々木 愛子		
	対象疾患	新生児ヘモクロマトーシス		
	審議事項	・治験に関する変更(治験実施計画書、被験者募集資料)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		

医師主導5	小児期発症のネフローゼ症候群に対するIDEC-C2B8の多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化並行群間比較試験		
	成分記号	IDEC-C2B8	開発相 第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 亀井 宏一	
	対象疾患	小児期発症のネフローゼ症候群	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・セントラルモニタリング報告書 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
医師主導6	小児・AYA悪性固形腫瘍に対するEZHI/2阻害薬DS-3201bの第I相試験		
	成分記号	DS-3201b	開発相 第I相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 寺島 慶太	
	対象疾患	悪性固形腫瘍	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象、個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書) ・モニタリング報告書 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
備考			